

ウィンベル (NX-BB330) ブロッコリー

～ ボリュームがあり、収穫作業性に優れる ～

(1) 品種の特性

「ウィンベル(NX-BB330)」は播種後 105 日程度で収穫できる中早生種です。従来の品種に比べ、ドームに厚みがあり、莖が太く、花蕾全体にボリューム感があります(写真 1・第 1 表)。また側枝の発生が少なく、収穫作業性に優れた品種です(写真 2)。

写真 1 ボリュームの違い



第 1 表 ウィンベルと他社品種との比較* (試験地：岩井研究農場)

収穫時期	品 種	重 量** (g)	ドームの高さ (cm)	莖の太さ (cm)
2006 年 5 月どり (トンネル・マルチ栽培)	ウィンベル	306.5	5.5	4.4
	他社品種 A (早生)	220.0	4.6	3.5
	他社品種 B (中早生)	199.1	4.9	3.1
2006 年 11 月どり (露地栽培)	ウィンベル	394.4	5.7	4.5
	他社品種 A (早生)	308.2	5.2	4.1
	他社品種 B (中早生)	240.0	4.4	3.8

*: 10 個体の平均値 ** : 花蕾径 11cm 程度、花蕾から 17cm の高さで調整し、枝を全て除去した状態での重量

写真 2 主幹・側枝の比較



(2) 栽培のポイント

春～初夏どり

茎葉の生育と花蕾の形成が同時に進行するため、苗の老化や植え痛みを防ぎ、順調な生育を促すように管理します。

秋冬どり

ボリュームのある形状の良いブロッコリーを収穫するには、まず適期播種が必要条件です。また、圃場の乾燥に注意し、肥効を切らせない肥培管理も大切です。

中間地では、8月1日～5日の最適播種期を中心として、7月下旬～8月上旬の播種が可能です。適期を外れて早播きすると高温により花蕾の形状が乱れる恐れがあります。一方、遅播きでは低温によりアントシアンが発生することがあります。

栽培の目安

